

【薬学部の実習についての説明】

■ 病院実務実習（薬学部5年生：通年）

この実習は、薬学部の教育課程で最も長い期間の実習となります。薬局で11週間の実習を受けた薬学部の5年生が病院で11週間の実習を行うものです。この実習を通して、薬剤師としての基本的な知識・態度・技能を学んでいきます。学生は全国共通の知識テストと技能テストを受けて合格した者のみが実習を行います。

【実習内容】

大学病院において指導薬剤師の監督のもと、調剤、注射薬の調製などを行います。病棟においては担当患者に対して指導薬剤師同席でお薬の説明などを行います。

【実習期間】

5月下旬～8月上旬（11週間）、8月中旬～11月上旬（11週間）、11月下旬～2月中旬（11週間）

■ 臨床薬学研修Ⅰ（薬剤師資格を有する大学院1年生：4月～9月）

薬剤師資格を有する大学院生が医療チームの一員として薬物療法に従事しながら、医療現場における課題や医療の限界を感じることで、薬学研究の重要性や意義を理解します。

【実習内容】

大学病院において指導薬剤師の監督のもと、薬剤師業務（調剤、薬の説明など）を行います。病棟においては担当患者の有効かつ安全な薬物治療を支援するために、毎日お話しを伺います。

【実習期間】

4月初旬～9月末日

【薬学部の実習に関するお問い合わせ先】

東北医科薬科大学病院 薬剤部